

湘南浦高会主催「第1回横須賀散策」実施報告(2025.05.21 水)

新緑と爽やかな海風が吹く中、湘南浦高会主催の「第1回横須賀散策」が5月21日(水)に開催された。朝9時半にレトロなJR横須賀駅に総勢20名が集まった。ここで主催者である湘南浦高会会長の平井隆一(高21)からご挨拶、並びに横須賀シティガイドの富澤さん(高21)と篠原さんが紹介され、A、Bの2グループに分かれて「港よこすかハイライトコース」のツアーがスタートしました。



1. **【JR 横須賀駅】** 明治22年開業。大正期の面影残すレトロな駅舎。当時の終着駅らしく到着ホームから階段無しで駅舎の外へ。外は全域が海軍の横須賀軍港で、国家機密の立ち入り禁止地域だった。

2. **【ヴェルニー記念館】** 横須賀製鉄所(造船所)を建設し、日本の近代工業化の礎を作ったフランス人、フランソワ・ヴェルニーの功績と造船所の意義を後世に伝えるために建てられた。内部にはイギリスで製造され、オランダの会社経由で日本に輸入、横須賀造船所に搬入された圧力3トンのスチームハンマーが設置展示されている。



3. **【戦艦陸奥の主砲】** 全長18.8m 41センチ砲が海沿いに置かれていた。陸奥はここ横須賀海軍工廠で建造され、戦艦長門とともに海軍の旗艦として日本国民に象徴として愛されたが、謎の爆発事故で沈んだ。



4. **【ヴェルニー公園】** フランス式花壇や洋風あずまやなどが設けられ、多種多様なバラが彩を添えている。各国の王女様や日本の皇族の名前が付いた新種のバラも多数鑑賞することができた。

5. **【ヴェルニー・小栗上野介胸像】** 2027年のNHKの大河ドラマの主人公はこの小栗上野介で決まったそうで、横須賀市は大歓迎である。主演は松坂桃李が抜擢されたそうだ。

今村・大宮浦高会会長経由で浦高OBの織本重道氏が書いた文献によると、小栗上野介の祖先は三河出身。家康の小姓で、主人を守って活躍した人物だったそうである。上野介忠順(ただまさ)はもとも外国排斥派だったが、大老井伊直弼に命じられ日米修好通商条約批准書交換のため米国に派遣された時見聞した事柄に驚愕し、一転して開国、近代化、その為の財政再建を主張し、奔走した。その後



の彼の半生は NHK ドラマを観て確認してください。

6.【ティボデイエ邸】 横須賀近代遺産でルートミュージアムの拠点。横須賀製鉄所副首長として多様な船の建造に関わった人の宿舎。往時の西洋館の骨組みを内部に展示している。

7.【軍港めぐり】 本日の横須賀散策の目玉であるクルーズ。遊覧船に乗りながら海自護衛艦や米海軍の艦船を間近に見るエキサイティングな45分間。普段見られないイージス艦、潜水艦、空母、潜水艦救助船、などなど、気持ちの良いそよ風に吹かれながらツアーを堪能した。



8.【ドブ板通り】 アメリカンな店舗が並ぶスカジャン発祥の地。

9.【記念艦三笠】 120 年前、日本海海戦でロシアを破り日本に勝利をもたらした海軍の旗艦。本物の鋼鉄製戦艦。英国製。三笠の艦上で全員で記念撮影をした。



10.【ポートマーケット】 お土産もの多数。

11.【懇親会】 横須賀中央駅近くのイタリアン「ポットベリー」で懇親会。湘南浦高会恒例の参加者全員の自己紹介で盛り上がり、あっという間にお開きになり、楽しい時間を持つことができた。また次回は12月上旬に「鎌倉散策」で再会することを約して、お二人のよこすかシティガイドさんに感謝しつつ横須賀中央駅にて散会した。

(湘南浦高会 平井隆一記)